

通 告 順	議席番号	通 告 者
1	17	佐 藤 ア ヤ
<p>1 子育て支援の充実について</p> <p>子育て支援の充実について4点伺う。</p> <p>(1) 今年度、本町の待機児童は41人いる。本町の今後5年間の保育ニーズと保育施設の対応について伺う。</p> <p>(2) 保育士の待遇改善が必要ではないか。</p> <p>(3) 不妊治療・不育症治療への支援策は。</p> <p>(4) 妊娠期から子育てまでの切れ目のない相談支援を行う窓口の設置が必要ではないか。</p> <p>2 雨水貯留タンク設置の助成について</p> <p>近隣の市では、防災に対する意識の向上・啓発の促進・水害の軽減を図るために、雨水貯留タンクを設置した個人や法人に対して補助金を交付している。本町でも今後取り組む必要があるのではないか。</p>		

通 告 順	議席番号	通 告 者
2	14	鈴 木 邦 昭
<p>1 少子化対策について</p> <p>少子化対策として、3歳未満の第2子以降を対象に所得制限を設け、具体的な協議を進め、保育料を本町独自で無料にしてはどうか。</p> <p>2 孤独死対策について</p> <p>災害公営集合住宅入居者の一人世帯は、高齢者が多い。今後、本町として孤独死を未然に防ぐ対策はあるのか。</p>		

3 総務課・消防関連担当者の配置について

平成31年度までには本町の新庁舎が完成予定となっている。公共ゾーン土地利用計画で配置が予定されている消防本部庁舎も移転する予定があるが、総務課・消防関連の担当者を消防署建物内に配置してはどうか。

通告順	議席番号	通告者
3	6	高野 進

1 交流センターの設置等について

平成31年度に公共ゾーン(悠里館東)へ役場新庁舎が竣工する予定になっている。これに伴い、現役場庁舎の全ての機能が移転すると、JR亘理駅西側在住の方々は不便になる。特に、交通弱者にとっては大変である。

この不便性を解消するため、交流センターを現役場庁舎跡地あるいは近辺に設置してはどうか。

2 町長の選挙公約等について

町長就任後、2年が経過した。

(1) 次の選挙公約6項目ごとに、「公約はどう計画され、実行されたのか」「積み残しは何か」を伺う。(選挙公約とは、選挙用ハガキに掲載された「さいとう ただしの政策」と「広報わたり 平成26年7月号」の掲載記事に基づきます。)

- ① 「亘理町震災復興計画」の実現
- ② 安全安心な生活が送れる環境整備
- ③ 産業振興と企業誘致の推進
- ④ 未来を育む教育環境の充実
- ⑤ 女性が輝く町へ
- ⑥ 観光産業を基幹産業に

(2) 「今までの総括」と「これからの政策と抱負」について伺う。

通 告 順	議席番号	通 告 者
4	1 2	大 槻 和 弘

1 豪雨時の災害対策について

- (1) ここ数年、各地で豪雨による災害が多いが、用水路からの鉄砲水等による被害対策はどうなっているのか。護岸工事等整備の必要はないか。
- (2) 山の森林伐採、切り崩しての土の採取等を行っているケースはどのぐらいあるのか。それに伴う災害の可能性と指導指針の有無、そして対策は。

2 交通事故防止対策について

- (1) 亘理警察署管内の「国道6号線袖ヶ沢住宅入口交差点」での事故が多いが、事故防止対策を関係機関と協議をしているのか。
- (2) 現在の押ボタン式信号機を感応式信号機に変更するよう、関係機関に働きかけてはどうか。その際の道路改修計画などの対応は。

3 「わたり温泉鳥の海」の活性化について

- (1) 各種、町のイベントと連携し、町内外の参加者等に入浴券を配布するなどし、家族・友人を連れての再訪を促すのと併せ、観光の中心基地としてレストラン・宿泊・2階休憩室・足湯等の再開の考えはないか。
- (2) 震災以前の「わたり温泉健康センター」に代わり、町内在住の65歳以上の高齢者を対象に、1回300円での入浴サービスを復活してはどうか。
- (3) 逢隈・吉田地区からのアクセスとして「さざんか号」を利用する場合、2路線の乗り継ぎとなり、料金が2倍になるなど利便性が悪い。一部、直行便を出す等の考えはないか。

通 告 順	議席番号	通 告 者
5	1 1	鞠 子 幸 則

1 障がい者福祉サービスと介護保険について

障がい者が65歳になると障がい者福祉サービスから介護保険に移行しなければならない「介護保険優先原則」について、障がい者本人の状況を踏まえ、個々の実態に即した適切な運用を行ってはどうか。

2 水産加工流通施設について

2016年度整備される水産加工流通施設について、町として従業員確保、販売先の拡大、風評被害対策をどう支援するのか。

3 就学援助について

- (1) 就学援助費の支給の可否について、民生委員の意見を聞かなくてもよいのではないか。
- (2) 就学援助費を各保護者の銀行などの口座に直接振り込んではどうか。
- (3) 7月下旬の第1回目の就学援助費の支給を前倒ししてはどうか。